

働き方改革の取組みについて



【基本方針】

- 『「働きがい・やりがい」改革』と位置付け、社員の幸福・働く喜びの向上のための改革であることを明確にし、**全社をあげて改革の取組みを展開**

【改革の目標】

- 経営方針(目指す姿)に掲げる、『新たな社風を創造し、心地よいコミュニケーションにより「働きがい」・「やりがい」と「一体感」を実感できる、社員が主役の会社を目指します』を実現する。

NEEにおける働き方改革の概要（SMHの推進と健康経営を両輪）

NEXCO

- 令和元年を、「働きがい」「やりがい」改革元年と位置付け、一層の改革の推進を図る

【2020年度：コーポレートスローガン】

「SMHの推進」と「健康経営」を両輪として、「働きがい」「やりがい」改革を推進する

I) 健康経営の推進

社員と家族が、心身ともに健康で、働きがい・やりがいを実感し、生き活きと働き、夢にチャレンジすることがNEEの飛躍と成長に繋がると考え、平成30年10月31日（創立11周年）「NEE健康経営宣言」を宣言。

II) SMHの推進

【目指す姿】

- 最新の情報技術等を活用して、インフラ管理業務の業務フロー（働き方）と意思決定プロセスを改革（標準化⇒高度化）し、業務の生産性の向上を図る。
- ICT等に任せることができるものはまかせ、人間は、「働きがい・やりがい」を実感できる知識・経験と高いスキルが必要な、よりクリエイティブな仕事に集中。